

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	OWNパス	事業所番号	3910151897
住所	高知市北本町1-8-7	管理者名	沼慶子
電話番号	088-820-1221	対象年度	2024年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>研修場所：ウェーブ3階ホール</p> <p>実施日程：2024年2月14日（金）14：30～16：00</p> <p>研修内容：勤怠システムの導入と働き方 ：職場でのコミュニケーション・アンダーコントロール</p> <p>講師：高知障害者職業センター 和田耕治氏</p> <p>利用者数：10名</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">勤怠システムについての導入とそれに伴う働き方を考え、見直す職場でのコミュニケーション方法を学び、円滑に業務をすすめられる対策や苛々した際の対処法などを知り、継続して働き続けられる	
<p><成果></p> <p>コミュニケーションが効率的な業務を行うため、快適な職場であるため、働き続けるために必要で重要であることを知ることができた。また業務中の苛々した気持ちの落ち着かせ方や対処法も知ることができた。課題としては、それを現場で一人一人が実践できるかどうか。環境改善も含めて今後も継続的に取り組んでいく必要がある。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>受講者からは積極的な質問もあり、現状では利用者間のコミュニケーションに課題があること、そうした課題をスムーズな業務遂行に向けて改善すべき事項として認識していることが窺え、支援者からも日常的に課題認識を明確化するための介入が行われていることが推察される。</p> <p>本研修の目的がより効果的に生かされるため、あらためて個々の障害特性を踏まえ、問題状況を客観的に振り返ることを意図した質の高い支援が継続的に行われることが望まれる。</p>	
連携先企業（担当者）	高知障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー和田さん

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none">コミュニケーションはお互いが考えていることを伝え共有することであり相手との信頼関係を作ることができる、また仕事ではチームワークを高めたり職場の雰囲気をも良くすることもできることが分かったので、コミュニケーション力を身につけることは大切であると感じた。職場に限らず色々な人がいるのでお互いに尊重し合える関係を築けたらと思う。自分にストレスがかかった時には相談したりコントロールできるか考えて練習したり、自分を俯瞰して見て深呼吸してから行動しようと思った。今回の研修以外にもいろいろなことを知り学んでいきたい。
--